

中部パツクに出展

日の本穀粉がプレゼンも



大手穀粉メーカーの日の本穀粉(株) (黒田寛社長、東京都文京区) は、4月13、16日に名古屋市港区のポートメッセで開かれる中部パツクに出展

する。同社とグループ会社・(株)館山の共同で米穀粉の伝統と新たな可能性を提案。「日の本穀粉130周年、伝統継承と未来の米穀粉」をテーマに、下記の講師による教室も予定している。

▽4月13日 中島寛氏 (福岡市) 洋菓子教室マダムアッシュ「代表」
▽14日 浅田英治氏 (大阪市) 菓匠あさだ「代表」
▽15日 石田英寛氏 (埼玉県川口市) トルチェメンテ「代表」
▽16日 仲嶋真輝氏 (千葉県市川市) 島村「和菓子チーフ」
15日10時10分、11時には、ポートメッセ名古屋交流センター3階でプレゼンテーションセミナーも開催する。館山との共同で多種類ある米粉の違いを詳しく説明することにも、米粉と小麦粉製品を比較した試食、提案品の試食を予定。